

## 募集要領等に関する質問に対する回答

鳥取市立病院検体検査業務に関する募集要領等に関する質問について、下記のとおり回答します。

No.	質問事項	回答
1	<p>・2. 検体前処理／搬送／分析システムについて</p> <p>2-1の搬送システムは、仕様書2-2に示されている生化学・免疫統合分析装置のみに搬送接続すれば良いでしょうか。</p> <p>また、分注の運用方法（元検体測定や子分注測定など）に指定はありますか。</p>	<p>そのとおりです。</p> <p>分注の運用方法は、生化学を元検体で、免疫を子分注検体で測定します。</p>
2	<p>・2-2 生化学・免疫統合分析装置、3. 自動生化学分析装置の試薬について</p> <p>2-2、3で使用する試薬は分析装置メーカー専用薬の中にも複数種類ありますが（IFCC法、JSCC標準化対応法等）、試薬の指定はありますか。</p>	<p>試薬の指定は、別紙1のとおりです。また、専用試薬のない項目については、現行と同一の測定原理を有する試薬とします。</p>
3	<p>・免疫項目の割り振りについて</p> <p>院内検査用検査機器に免疫分析装置が2種類ありますが（2-2-3、4）、BNPを4で測定、それ以外の項目は2-2-3で測定という理解でよろしいでしょうか。</p> <p>また、トロポニンIはトロポニンTへの変更でよろしいでしょうか。</p>	<p>測定項目は、BNP、トロポニンI、感染症（HBs-Ag, HBs-Ab, HCV-Ab）と考えております。項目割振りについて効率的な方法がある場合は、企画提案時に提示してください。</p> <p>トロポニンIは、トロポニンTへの変更はできません。</p>
4	<p>・3. 自動生化学分析装置について</p> <p>3の仕様にあります3-1-46ですが、元検体の待機は125件で問題ございませんでしょうか。</p>	<p>問題ありません。</p>
5	<p>5. 血液検査システム</p> <p>5-1-2-7 幼若血小板指数（IPF）は幼若血小板比率（IPF:Immature Platelet Fraction）との認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
6	<p>6. 全自動血液凝固測定装置について</p> <p>院内検査用検査機器6の仕様項目を全て満たす装置がない場合、必須となる項目もしくは優先すべき項目はありますか。</p>	<p>必須項目、または優先項目は特にありませんが、仕様書6-1-4の凝集法及び仕様書6-1-19のリモート保守サービスは、対応できなくても問題ありません。</p>

7	10. グリコヘモグロビン分析装置について 仕様にて、異常 Hb である HbaD, AS, AC, AE を検出可能と記載されておりますが、HbaD, AS, AC, AE は、HbD, S, C, E との理解でよいでしょうか。	そのとおりです。
8	11. 血液ガス分析装置について 血液ガス分析装置の仕様が削除となっておりますが、血液ガスは今回の FMS から除外との認識でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
9	13. 前自動輸血検査システムについて 13 を接続する輸血管理システムは 13 が接続可能である同メーカーの輸血管理システムと考えてよいでしょうか。	そのとおりです。
10	切り替え時の準備スペースについて 稼働前の準備スペースは提供いただけますでしょうか。 また準備いただける場合は、給排水や電源設備があるという認識で良いでしょうか。 また耐荷重も問題無いでしょうか。	提供いたします。  給排水及び電気設備（照明、コンセント、空調）はあります。 準備スペースの耐荷重は問題ありません。
11	・検査設備について 費用の負担区分にて必要な電気工事費用を含むとありますが、現在どの程度の電気設備があり、どの程度の追加工事が必要となるか開示いただけますでしょうか。 また工事には給排水、LAN 工事は含まれないとの理解でよろしいでしょうか。	電気設備は、電気容量とコンセント位置及び回路について開示します。詳細は別紙 2 のとおりです。  検査機器設置に必要な給排水・LAN 工事も含まれます。
12	・検査システムについて 貴院所有の検査システムの担当者様を開示いただけますでしょうか。	システム担当は、医事課 課長補佐 和口豊実となります。
13	・各項目単価表について 院内検査費、院外検査費の各項目単価表の提出書式を提示いただけますでしょうか。	仕様書に記載のとおり、任意の書式でお願いします。
14	・見積書について 提出する見積書に記載する金額は 1 年間の合計金額でよろしいでしょうか。	そのとおりです。